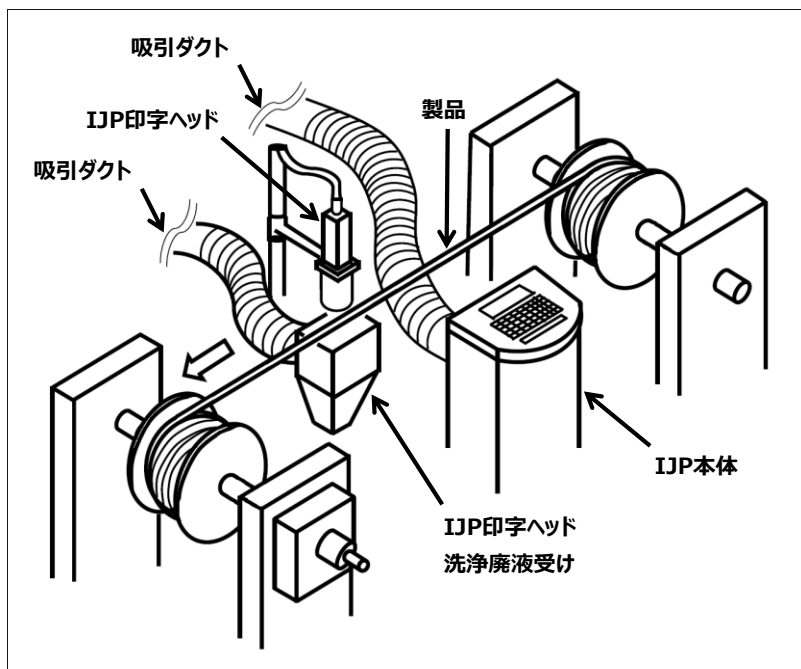


## インクジェットプリンター(IJP)使用職場における局所排気設備

社名	富士電線株式会社 伊勢原工場
使用場所	製品製造時の印字ライン(2系統)
仕様	IJP本体(17台)・印字ノズル・ノズル洗浄場所に排気装置を設置 ファン風量 40・60m <sup>3</sup> /min 吸着フィルター式脱臭機設置
特長	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 機器本体、ノズルへの影響を考慮し各箇所ごとに風量を調整</li><li>・ 労基署対応</li><li>・ 既存設備はそのまま</li><li>・ 稼働時間への影響なし(土日での対策)</li><li>・ 近隣への配慮および費用対効果を考慮した吸着フィルター式脱臭機の設置</li><li>・ 対象物質はメチルエチルケトン他</li></ul>



IJP印字ヘッド洗浄廃液受け



排気口は工場の屋根上1500mm以上立上げている為、「有機溶剤中毒予防規則」では吸着フィルターを使用する必要はありません。しかし近隣への配慮のため、各排気系統毎に活性炭吸着フィルターを導入して頂きました。(日本デオドール社製)



吸着材パレットの格納状態です。メンテナンスも容易な構造となっております。